

観光地域デザインプログラム専門科目（基礎科目）

観光ビジネス&ウェルネス科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光201	ヘルスツーリズム論	2	2-0	2	前又は後	健康と観光の融合を図るヘルスツーリズムの概念および対象領域について地域資源、地域との関わりから学ぶ
観光202	バリアフリー観光論	2	2-0	2	前又は後	バリアフリー関連法規、社会インフラを概説したうえで障害疑似体験やフィールド学習を通して体験的に学ぶ
観光203	スパマネジメント論	2	2-0	2～3	前又は後	観光癒し産業の事例としてスパを題材に、マネジメント理論と実践を交えた講義をオムニバス形式で学ぶ
観光214	観光心理学・基礎	2	2-0	2～3	前又は後	観光現象を心理的側面から捉える観光心理学を概観し、観光目的地の魅力特性の分析など応用的側面を学ぶ
観光215	ヨガ&ウェルネス論	2	2-0	2～3	後	ウェルネスツーリズムにおける主要なプログラムとしてヨガの基礎的理解、市場動向、観光との関わりについて実践的に学ぶ。
観光216	フードビジネス論	2	2-0	3～4	後	フードビジネスの基礎的理解、市場動向、観光との関わりについて実践的に学ぶ。
観光231	旅行ビジネス論	2	2-0	2	前又は後	旅行業の業務内容、地域主導型の旅行業、観光事業について実践的に学ぶ
観光232	観光関連法規・基礎	2	2-0	2～3	前又は後	民法・商法という流れの中に旅行業法を位置付けて、概念の基礎を学ぶ

観光地開発科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光211	観光経済・統計学基礎	2	2-0	2	前又は後	観光事象をデータ及び、マクロ・ミクロ経済学の視点から学ぶ
観光217	観光地域デザインのためのデータサイエンス：基礎	2	2-0	2～3	前又は後	データサイエンスの基礎的手法を使って、観光に関わる現象を把握・分析する方法を身につける

地域資源マネジメント科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光221	観光地理学	2	2-0	2	前又は後	観光を地理的、空間的なシステムとして理解し、その形態や発展のあり方について学ぶ
観光222	観光社会学・基礎	2	2-0	2	前又は後	観光の社会的利益に関する事例を学び、さらにそれを議論するための社会学的視点を身につける
観光223	エコツーリズム論・基礎	2	2-0	2	前又は後	エコツーリズムの定義や理念を発生経緯から論じ、国内外で展開されるエコツーリズムの現状や問題点、課題を事例を通して学ぶ
観光224	観光自然人類学	2	2-0	2	前又は後	なぜ私たちヒトは旅をするのかを、地球史の時間的スケールから学ぶ
観光225	自然観光資源概論	2	0-2	2～3	前又は後	自然を観光資源とする多様な自然観光について、持続可能な利活用と地域振興の視点からそのあり方を実践的に学ぶ
観光227	社会調査法	2	2-0	2～3	前又は後	社会調査を行うための基礎的な方法と心構えを学び、調査全体の設計を現実的に行うことのできる能力を身につける
観光228	観光地における環境教育	2	2-0	2～3	前又は後	持続可能な開発のための教育(ESD)に基づく環境教育の視点から、観光地形成に必要な対象者及び旅行者に対する教育の機会創出とその教育内容について学ぶ
観光229	ヘリテージツーリズム論・基礎	2	2-0	2～3	前又は後	文化遺産や自然遺産を観光資源として利用するヘリテージツーリズムの理論と方法論を学ぶ

観光語学科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授 業 内 容
観光241	ツーリズム英語	2	2-0	2～4	前又は後	英語を活用する機会を観光・旅行関連に設定し、英語でのコミュニケーション能力を高める
観光242	ツーリズム・ビジネス英語	2	2-0	2～4	前又は後	旅行業界や宿泊産業などの観光産業分野において専門的に活躍する上で必要な高次の英語能力を身につける
観光243	ツーリズム中国語	2	2-0	2～4	前又は後	観光産業分野において必要な中国語能力を身につける
観光244	ツーリズム韓国語	2	2-0	2～4	前又は後	観光産業分野において必要な韓国語能力を身につける

観光地域デザインプログラム専門科目（応用科目）

観光ビジネス&ウェルネス科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光301	ウェルネスツーリズム論	2	2-0	3～4	前又は後	旅行を通して心身共に美と健康を求めるウェルネスツーリズムの理論、市場、プログラムを先進事例を通して学ぶ
観光302	海洋レジャー産業論	2	2-0	3～4	前又は後	海洋レジャー産業分野としてダイビング産業を中心に利活用の方策と課題を学ぶ
観光303	メディカルツーリズム論	2	2-0	3～4	前又は後	治療や手術、検診など医療を目的にした観光の事業化の先進事例を実践的に学ぶ
観光315	観光心理学・応用	2	2-0	3～4	前又は後	基礎的な観光心理学の理解に基づき、現代社会における観光を取り巻く具体的な事例や課題について旅行者の心理や行動に焦点を当てて学ぶ
観光331	ホテル経営論	2	2-0	3～4	前又は後	国内・外ホテルの経営戦略及び実践手法について講義する
観光332	観光関連法規・応用	2	2-0	3～4	前又は後	観光関連法規の基礎概念を踏まえて、旅行ビジネス関連の約款について学ぶ
観光333	運輸ビジネス論	2	2-0	3～4	前又は後	各交通機関の経営戦略や経営実態を学ぶとともに、運輸ビジネス全般の特質や課題を考察をしていく。
観光334	観光デジタルトランスフォーメーション	2	2-0	2～3	後	デジタルトランスフォーメーション（DX）の基礎的理解、観光との関わりについて実践的に学ぶ。

観光地開発科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光311	Tourism Development	2	2-0	2～4	前又は後	島嶼地域であるハワイの観光産業の現状と課題を通して、持続可能な観光開発のあり方について学ぶ
観光312	観光経済・統計学応用	2	2-0	3～4	前又は後	「観光経済・統計学入門」等の学びを踏まえ、より広範な観光に関連するデータの利用法や限界、分析手法について学ぶ
観光314	観光地危機管理論	2	2-0	3～4	前又は後	観光地経営におけるリスクにはどのようなものがあるかを明らかにし、観光地の危機管理対策を学ぶ
観光316	観光地域デザインのためのデータサイエンス：応用	2	2-0	2～4	前又は後	観光に関わる現象を、データサイエンスの応用的手法を用いて把握・分析する方法を身につける

地域資源マネジメント科目群

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光321	観光社会学・応用	2	2-0	3～4	前又は後	観光現象の社会的局面に関する議論について、事例に基づく座学とグループワークの繰り返しを通じて学ぶ
観光322	エコツーリズム論・応用	2	2-0	3～4	前又は後	エコツーリズムの発展的なあり方として、次代が求める環境共生型観光の構築に向けた取り組みについて、人材育成や資源管理、観光施設整備の視点から多角的に学ぶ
観光323	観光生態学	2	2-0	3～4	前又は後	稀少動植物種や島嶼生態系などを具体的な例に、持続可能な観光の推進に不可欠な生態学的な思考と手法について学ぶ
観光324	観光人類学	2	2-0	3～4	前又は後	異文化の形成過程をさまざまな観点から学び、異文化を理解する姿勢を身につける
観光325	観光景観論	2	2-0	3～4	前又は後	観光景観の特性や政策・制度について解説し、観光地における景観形成のあり方や手法を学ぶ
観光326	インタープリテーション論	2	2-0	3～4	前又は後	インタープリテーション（解説活動）の歴史や役割、その技術と手法について実践的に学ぶ *観光ガイドの技術論も含む
観光327	学習旅行と観光	2	2-0	3～4	前又は後	環境や開発、平和をテーマとしたスタディツアーや教育旅行（修学旅行を含む）の役割について理解し、その現状と課題、可能性について実践的に学ぶ
観光328	ヘリテージツーリズム論・応用	2	2-0	3～4	前又は後	ヘリテージツーリズムの現場における観光現象の実態を、フィールドワークを通じて学ぶ

プログラム専門科目（必修科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光360	卒業研究	2	2-0	4	後	観光地域デザインプログラムを卒業するための集大成科目として、各自が個々の専門性に根ざした研究を進める

観光地域デザインプログラム（地域・国際実践力科目）

科目番号	授業科目	単位数	週時間	受講年次	学期	授業内容
観光150	インターンシップ	2	0-2	1～3	前又は後	観光関連産業・観光行政等の現場での業務体験を通じて実務について理解し、自らのキャリア形成に資す
観光251	観光フィールドワーク演習	2	2-0	2～4	前又は後	観光の現場が抱える課題や現状を分析するために必要な知識や手法を実際のフィールドワークを通じて学ぶ
観光252	観光地域デザイン・プレ演習Ⅰ	2	2-0	2	前	観光の個別課題について各ゼミの専門領域を通じて学ぶための基礎的知識や学び方を修得する。
観光253	観光地域デザイン・プレ演習Ⅱ	2	2-0	2	後	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ。
観光260	実践観光科学Ⅰ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的な内容を講義と演習で展開する。
観光261	実践観光科学Ⅱ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的な内容を講義と演習で展開する。
観光262	実践観光科学Ⅲ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的な内容を講義と演習で展開する。
観光263	実践観光科学Ⅳ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的な内容を講義と演習で展開する。
観光270	応用観光科学Ⅰ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的且つ応用的な内容を講義と演習で展開する。
観光271	応用観光科学Ⅱ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的且つ応用的な内容を講義と演習で展開する。
観光272	応用観光科学Ⅲ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的且つ応用的な内容を講義と演習で展開する。
観光273	応用観光科学Ⅳ	2	2-0	2～4	前又は後	観光を取り巻く多様な事象について、最近の動向に基づいた実践的且つ応用的な内容を講義と演習で展開する。
観光350	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	2-0	3	前	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光351	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	2-0	3	後	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光450	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	2-0	4	前	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ
観光451	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	2-0	4	後	観光の個別課題について、各ゼミの専門領域を通じて学ぶ

観光地域デザインプログラム専門科目(基礎科目)

観光ビジネス&ウェルネス科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光201	ヘルスツーリズム論	2	2	前又は後	選・必
観光202	バリアフリー観光論	2	2	前又は後	選・必
観光203	スパマネジメント論	2	2~3	前又は後	
観光214	観光心理学・基礎	2	2~3	前又は後	選・必

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光215	ヨガ&ウェルネス論	2	2~3	後	
観光216	フードビジネス論	2	3~4	後	
観光231	旅行ビジネス論	2	2	前又は後	選・必
観光232	観光関連法規・基礎	2	2~3	前又は後	選・必

観光地開発科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光211	観光経済・統計学基礎	2	2	前又は後	選・必

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光217	観光地域デザインのためのデータサイエンス：基礎	2	2~3	前又は後	選・必

地域資源マネジメント科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光221	観光地理学	2	2	前又は後	選・必
観光222	観光社会学・基礎	2	2	前又は後	選・必
観光223	エコツーリズム論・基礎	2	2	前又は後	選・必
観光224	観光自然人類学	2	2	前又は後	選・必

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光225	自然観光資源概論	2	2~3	前又は後	
観光227	社会調査法	2	2~3	前又は後	
観光228	観光地における環境教育	2	2~3	前又は後	
観光229	ヘリテージツーリズム論・基礎	2	2~3	前又は後	

観光語学科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光241	ツーリズム英語	2	2~4	前又は後	
観光242	ツーリズム・ビジネス英語	2	2~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光243	ツーリズム中国語	2	2~4	前又は後	
観光244	ツーリズム韓国語	2	2~4	前又は後	

観光地域デザインプログラム専門科目(応用科目)

観光ビジネス&ウェルネス科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光301	ウェルネスツーリズム論	2	3~4	前又は後	
観光302	海洋レジャー産業論	2	3~4	前又は後	
観光303	メディカルツーリズム論	2	3~4	前又は後	
観光315	観光心理学・応用	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光331	ホテル経営論	2	3~4	前又は後	
観光332	観光関連法規・応用	2	3~4	前又は後	
観光333	運輸ビジネス論	2	3~4	前又は後	
観光334	観光デジタル トランスフォーメーション	2	2~3	後	

観光地開発科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光311	Tourism Development	2	2~4	前又は後	
観光312	観光経済・統計学応用	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光314	観光地危機管理論	2	3~4	前又は後	
観光316	観光地域デザインのための データサイエンス：応用	2	2~4	前又は後	

地域資源マネジメント科目群

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光321	観光社会学・応用	2	3~4	前又は後	
観光322	エコツーリズム論・応用	2	3~4	前又は後	
観光323	観光生態学	2	3~4	前又は後	
観光324	観光人類学	2	3~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光325	観光景観論	2	3~4	前又は後	
観光326	インタープリテーション論	2	3~4	前又は後	
観光327	学習旅行と観光	2	3~4	前又は後	
観光328	ヘリテージツーリズム論・応用	2	3~4	前又は後	

プログラム専門科目(必修科目)

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光360	卒業研究	2	4	後	必修

観光地域デザインプログラム専門科目(地域・国際実践力科目)

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光150	インターンシップ	2	1~3	前又は後	
観光251	観光フィールドワーク演習	2	2~4	前又は後	
観光252	観光地域デザイン・プレ演習Ⅰ	2	2	前	必修
観光253	観光地域デザイン・プレ演習Ⅱ	2	2	後	必修
観光260	実践観光科学Ⅰ	2	2~4	前又は後	
観光261	実践観光科学Ⅱ	2	2~4	前又は後	
観光262	実践観光科学Ⅲ	2	2~4	前又は後	
観光263	実践観光科学Ⅳ	2	2~4	前又は後	

科目番号	授業科目	単位	年次	学期	備考
観光270	応用観光科学Ⅰ	2	2~4	前又は後	
観光271	応用観光科学Ⅱ	2	2~4	前又は後	
観光272	応用観光科学Ⅲ	2	2~4	前又は後	
観光273	応用観光科学Ⅳ	2	2~4	前又は後	
観光350	地域・国際実践力演習Ⅰ	2	3	前	必修
観光351	地域・国際実践力演習Ⅱ	2	3	後	必修
観光450	地域・国際実践力演習Ⅲ	2	4	前	必修
観光451	地域・国際実践力演習Ⅳ	2	4	後	必修

卒業要件 観光地域デザインプログラム

授業科目の区分		必修	選択	選択必修	
共通教育	教養領域	健康運動系科目	2		
		人文系科目	2		
		社会系科目	2		
		自然系科目	2		
	総合領域	総合科目	4	6	
		琉大特色科目・地域創生科目			
		キャリア関係科目			
	基幹領域	情報関係科目			
		第1外国語（英語）	8		
		第2外国語	4		
小計		24	6	0	
共通教育科目総計		30			
専門教育	学部共通基盤専門科目	専門基盤力科目	8	6	
		地域・国際基盤力科目（プログラム系科目）		6	
		地域・国際基盤力科目（プログラム複合科目）			2
	プログラム専門科目	観光地域デザインプログラム専門科目	2	20	8
		地域・国際実践力科目	12	2	
	地域・国際実践力科目（読替科目）			28	
	小計		22	62	10
専門教育科目総計		94			
総単位数		124			

- 卒業単位は合計124単位以上とする。
- 共通教育科目は30単位とする。

教養領域	健康運動系科目	2単位以上
	人文系科目	2単位以上
	社会系科目	2単位以上
	自然系科目	2単位以上
総合領域	総合、琉大特色・地域創生及びキャリア関係科目	4単位以上
基幹領域	第1外国語（英語）	8単位以上
	第2外国語	4単位以上
健康運動系科目を除く教養領域・総合領域及び基幹領域 （※上記の6単位以上には、外国語以外を2単位以上含むこと）		6単位以上

注1) 共通教育等の履修要件の詳細については「琉球大学共通教育等履修規程」及び同規程別表3「各学部学科等別共通教育等履修基準表」を参照すること。

注2) 第1外国語は英語とし、「大学英語」、「英語講読演習中級」、及び選択科目から1科目の8単位を履修すること。

- 専門教育科目は94単位以上とする。

- (1) 学部共通基盤専門科目は以下のとおり、合計22単位以上を履修すること。

○専門基盤力科目は、合計14単位以上履修すること。ただし、

- ・基礎演習(2単位)は、必ず履修すること。
- ・観光地域デザインプログラム提供の、観光地域デザイン入門Ⅰ～Ⅲ(計6単位)は、必ず履修すること。
- ・他プログラムが提供している専門基盤力科目のうち、少なくとも2つのプログラムの科目について、それぞれ1科目以上(計4単位以上)履修すること。

○地域・国際基盤力科目は、合計8単位以上履修すること。ただし、

- ・プログラム系科目を6単位以上履修すること。
- ・プログラム複合科目(選択必修)を2単位以上履修すること。

- (2) プログラム専門科目は以下のとおり、合計44単位以上を履修すること。

○観光地域デザインプログラム専門科目は、合計30単位以上履修すること。ただし、

- ・卒業研究(2単位)は、必ず履修すること。
  - ・以下の科目(選択必修)から4科目(8単位)以上を履修すること。  
観光経済・統計学基礎、観光地理学、観光社会学・基礎、旅行ビジネス論、ヘルスツーリズム論、バリアフリー観光論、エコツーリズム論・基礎、観光自然人類学、観光関連法規・基礎、観光心理学・基礎、観光地域デザインのためのデータサイエンス：基礎(以上、全て2単位)
- なお、8単位を超過して取得した上記科目群の単位は、観光地域デザインプログラム専門科目のうち選択科目の単位として読み替えることができる。

○地域・国際実践力科目は、合計14単位以上を履修すること。ただし、

- ・観光地域デザイン・プレ演習Ⅰ～Ⅱ(計4単位)、地域・国際実践力演習Ⅰ～Ⅳ(計8単位)は、必ず履修すること。

- (3) 地域・国際実践力科目(読替科目)は、合計28単位以上を履修すること。なお、

- 学部共通基盤専門科目、観光地域デザインプログラム専門科目、及び地域・国際実践力科目で、必要単位数(それぞれ22単位、30単位、14単位)を超過して取得した単位は、地域・国際実践力科目(読替科目)の単位として読み替えることができる。
- 他プログラム・他学部提供の専門科目(教職科目含む)は、地域・国際実践力科目(読替科目)の単位として読み替えることができる。

- 一学期に登録できる単位数の上限は20単位(共通教育科目を含め)とする。ただし、集中講義はこの中に含まない。
- 直前に在学した学期の5段階評価によるGPAが3.0以上の者は、指導教員の指導・承認を得て26単位までの登録を認める。
- 海外交流協定校へ留学した学生については、帰国後の2学期のみ、指導教員の指導・承認を得て26単位までの登録を認める。
- 3年次編入学生については、入学後の2学期のみ、指導教員の指導・承認を得て26単位までの登録を認める。
- GPAの値にかかわらず、博物館学芸員等の資格取得予定者は、指導教員の指導・承認を得て登録単位の上積み6単位まで認める。ただし、超過する分は資格取得に必要な該当科目とする。
- 資格取得希望者に該当する者のGPAが3.0以上の場合でも26単位までの登録とする。
- 卒業要件に算入できる遠隔授業の単位数は、60単位を上限とする。ただし、単位認定を受けた科目(認定科目)のうち、遠隔授業の科目も含む。

注3) 原則として、必修以外の科目について夜間主コースに開講される授業科目から履修することができ、そのうち40単位までは卒業単位として認められる。